

日本陸水学会 第 82 回大会（仙北市田沢湖大会）

講演要旨 執筆要領

1. 講演要旨原稿の形式

- 1) 原稿は、PDF ファイル（こちらを推奨）あるいは Microsoft Word（.docx または.doc 形式）で作成して下さい。
- 2) 印刷又は手書きの原稿はご遠慮下さい。
- 3) 用紙のサイズは、A4 版に限ります。
- 4) 原稿枚数は、1 演題につき 1 枚です。
- 5) 講演要旨は J-STAGE で Web 公開する予定です。公開を希望されない方は、講演申込み時にその旨ご指示下さい。

2. 講演要旨原稿の作成方法

- 1) 要旨原稿の作成は、次頁の例に従って執筆下さい。特に、余白の大きさ、文字のフォント及びポイントに十分ご注意下さい。大会ホームページ（<http://tohokuecology.jp/limnology82/>）より講演要旨の雛形ファイルをダウンロードして利用されることを推奨します。
- 2) 用紙（A4）は必ず、上 20 mm、下 25 mm、左右 20 mm の余白を取り、その枠内に文書と図表を収めて下さい。
- 3) 講演番号を記入するため、1 ～ 4 行目は左側 40 mm を必ず空白にして下さい。
- 4) 演題、氏名、所属は上から 6 行以内に記入し、演題と演者は、講演申込み時のもの（B 票）と必ず同一にして下さい。
- 5) 演題は MS ゴシック（13 ポイント）を指定して下さい。
- 6) 氏名と所属は MS 明朝（10 ポイント）を指定して下さい。連名の場合は、演者の氏名の左肩に（*）印を付けて下さい。連名者が多い場合は、所属毎に改行せずに続けてご記入下さい。
- 7) 本文は 2 段組とし、はじめに、材料と方法、結果、考察の 4 項目に分け、それぞれの文頭にこれらを小見出しとして明示して下さい。研究内容により上記 4 項目に分け難い場合は、項目の一部をまとめて、または省略しても構いません。
- 8) 小見出しは必ず MS ゴシック（10 ポイント）を指定して下さい。
- 9) 本文の日本語は MS 明朝（10 ポイント）、英数字は Times New Roman（10 ポイント）を必ず使用して作成して下さい。
- 10) 特殊なフォント、外字などを使用する際はご注意下さい。特に、Macintosh 等をご利用の方は、Windows パソコンから印刷して文字化け等がないことをあらかじめ十分にご確認下さい。
- 11) 記号や略号などは、「陸水学雑誌」投稿規定に従って下さい。
- 12) 図表を載せる場合には、小さな文字や図は避けて下さい。JLIM82 実行委員会では、図表や写真に関して特別な処理は行いません。
- 13) PDF ファイル（こちらを推奨）あるいは Microsoft Word（.docx または.doc 形式）で講演要旨を保存して下さい。

余白 20 mm

MS ゴシック
13 ポイント

田沢湖の水質と生物群集

空欄

←40 mm→

*○ ○○ (□□□大・教育)、△△△△ (□□□研究所)
◇◇ ◇ (□□□大・農学)、◎◎◎◎ (□□□大・理)

MS 明朝 (右揃)
10 ポイント

1. はじめに

□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□
□□□□

小見出し：
MS ゴシック
10 ポイント

余白 20 mm

3. 結果

□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□
□□□□

余白 20 mm

2. 材料と方法

□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□
□□□□

本文：
MS 明朝
Times New Roman
10 ポイント

4. 考察

□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□
□□□□

余白 25 mm

→ | | ←
8 mm

用紙：A4